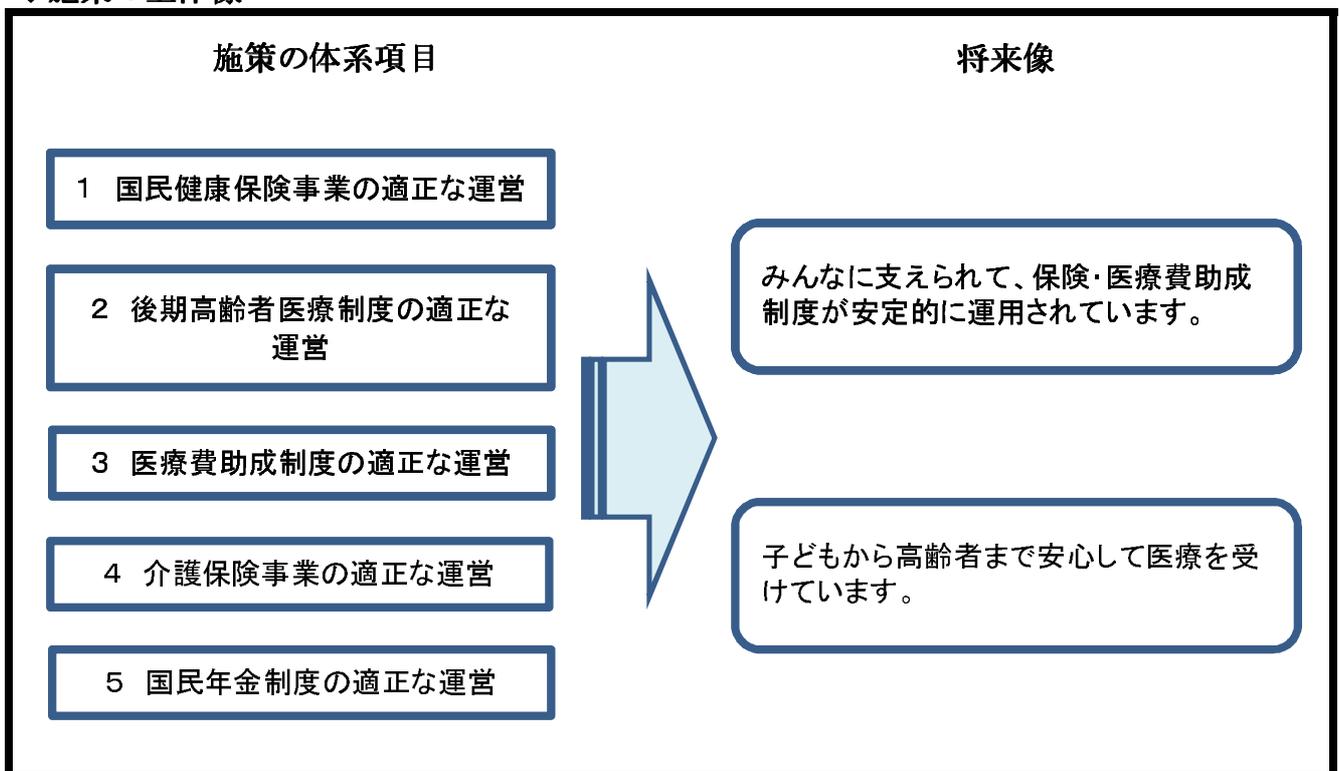


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	市民福祉部 保険年金課	関連 部課名	市民福祉部 長寿課
-------------------------	-----------	----------------	-----------	--------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

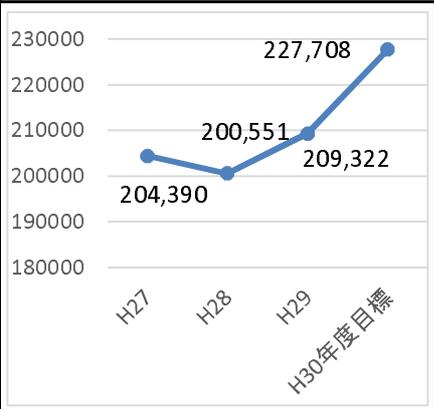
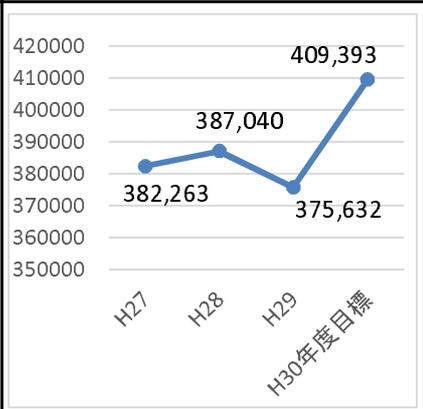
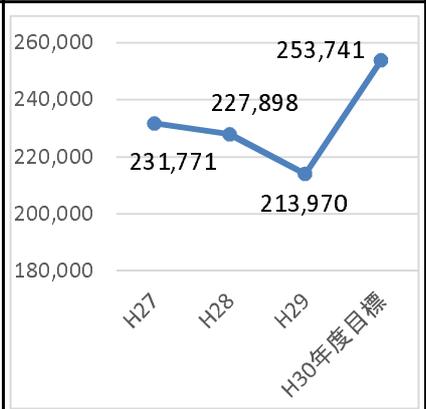
施策名	保険・医療費助成
基本目標	笑顔で安心して暮らせるまちづくり【健康・福祉】
施策の説明	疾病の早期発見と治療を促すとともに、誰もが安心して医療を受けられるように国民健康保険事業や医療費助成制度等の周知と適切な利用を促し健全な運営を図るとともに、介護保険事業、国民年金制度についても、その周知と適切な利用の啓発を図ります。

◆施策の全体像



◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		国民健康保険事業																																
1	保険税収納額(千円)	保険給付費(一人当たり)(千円)	特定健康診査受診者数(%)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>保険税収納額(千円)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>1,995,338</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1,984,432</td></tr> <tr><td>H29</td><td>1,879,600</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>1,851,563</td></tr> </table>	年度	保険税収納額(千円)	H27	1,995,338	H28	1,984,432	H29	1,879,600	H30年度目標	1,851,563	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>保険給付費(一人当たり)(千円)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>249</td></tr> <tr><td>H28</td><td>257</td></tr> <tr><td>H29</td><td>262</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>250</td></tr> </table>	年度	保険給付費(一人当たり)(千円)	H27	249	H28	257	H29	262	H30年度目標	250	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>特定健康診査受診者数(%)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>36.2</td></tr> <tr><td>H28</td><td>35.3</td></tr> <tr><td>H29</td><td>35.7</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>40.0</td></tr> </table>		年度	特定健康診査受診者数(%)	H27	36.2	H28	35.3	H29	35.7	H30年度目標	40.0
	年度	保険税収納額(千円)																																
H27	1,995,338																																	
H28	1,984,432																																	
H29	1,879,600																																	
H30年度目標	1,851,563																																	
年度	保険給付費(一人当たり)(千円)																																	
H27	249																																	
H28	257																																	
H29	262																																	
H30年度目標	250																																	
年度	特定健康診査受診者数(%)																																	
H27	36.2																																	
H28	35.3																																	
H29	35.7																																	
H30年度目標	40.0																																	
担当者評価																																		
<p>収納率の向上や医療費の適正化の対策に取り組み、国民健康保険事業の安定的な運営を行う必要がある。特定健康診査・保健指導の受診率は出張健診等を実施し下げ止まった。今後も引き続き第2期データヘルス計画(平成30年度～平成35年度)に基づき、保健事業を実施していくことで、中長期的にみて健康寿命の延伸、医療費の抑制につながると考えている。</p>																																		
2	保険料収納額(千円)	保険給付費(一人当たり)(千円)	後期高齢者医療健康診査受診者数(%)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>保険料収納額(千円)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>697,492</td></tr> <tr><td>H28</td><td>759,495</td></tr> <tr><td>H29</td><td>806,970</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>810,063</td></tr> </table>	年度	保険料収納額(千円)	H27	697,492	H28	759,495	H29	806,970	H30年度目標	810,063	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>保険給付費(一人当たり)(千円)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>838</td></tr> <tr><td>H28</td><td>819</td></tr> <tr><td>H29</td><td>854</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>890</td></tr> </table>	年度	保険給付費(一人当たり)(千円)	H27	838	H28	819	H29	854	H30年度目標	890	<table border="1"> <tr><th>年度</th><th>後期高齢者医療健康診査受診者数(%)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>27.9</td></tr> <tr><td>H28</td><td>27.9</td></tr> <tr><td>H29</td><td>28.2</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>32.9</td></tr> </table>		年度	後期高齢者医療健康診査受診者数(%)	H27	27.9	H28	27.9	H29	28.2	H30年度目標	32.9
	年度	保険料収納額(千円)																																
H27	697,492																																	
H28	759,495																																	
H29	806,970																																	
H30年度目標	810,063																																	
年度	保険給付費(一人当たり)(千円)																																	
H27	838																																	
H28	819																																	
H29	854																																	
H30年度目標	890																																	
年度	後期高齢者医療健康診査受診者数(%)																																	
H27	27.9																																	
H28	27.9																																	
H29	28.2																																	
H30年度目標	32.9																																	
担当者評価																																		
<p>収納率の向上や医療費の適正化の対策に取り組み、保険事業の安定的な運営を行う必要がある。健康診査受診率向上のため対策を講じる。</p>																																		

施策の体系項目	医療費助成事業																																
後期高齢者福祉医療給付費 (千円)	子ども・母子家庭医療助成費 (千円)	心身・精神障害者医療助成費 (千円)																															
 <table border="1"> <caption>後期高齢者福祉医療給付費 (千円)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>金額</th><td>204,390</td><td>200,551</td><td>209,322</td><td>227,708</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	金額	204,390	200,551	209,322	227,708	 <table border="1"> <caption>子ども・母子家庭医療助成費 (千円)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>金額</th><td>382,263</td><td>387,040</td><td>375,632</td><td>409,393</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	金額	382,263	387,040	375,632	409,393	 <table border="1"> <caption>心身・精神障害者医療助成費 (千円)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>金額</th><td>231,771</td><td>227,898</td><td>213,970</td><td>253,741</td></tr> </table>		年度	H27	H28	H29	H30年度目標	金額	231,771	227,898	213,970	253,741
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
金額	204,390	200,551	209,322	227,708																													
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
金額	382,263	387,040	375,632	409,393																													
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
金額	231,771	227,898	213,970	253,741																													
担当者評価																																	
<p>後期高齢者福祉医療費助成は高齢者数の増加により助成額は増加傾向にあり、市財政への負担増が懸念される。</p>																																	

3

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

1	<p style="text-align: center;">指標の推移</p> <p style="text-align: center;">保険税現年度分収納率(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>収納率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>91.71</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>92.49</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table>	年度	収納率(%)	H27	91.71	H28	92.49	H29	93	H32年度目標	94	<p style="text-align: center;">指標の説明(設定理由)</p> <p>国民健康保険事業の持続的・安定的な運営のため、財源となる保険税の収納対策は欠かせないものである。</p>
	年度	収納率(%)										
H27	91.71											
H28	92.49											
H29	93											
H32年度目標	94											
<p style="text-align: center;">指標の分析</p>	<p>平成21年度に最低(88.82%)となった保険税現年度収納率は、滞納処分、初期末納者への早期の催告の強化等により徐々に回復してきた。目標値を達成できるよう引き続き対策を講じていく。</p>											
2	<p style="text-align: center;">指標の推移</p> <p style="text-align: center;">後期高齢者現年分保険料収納率(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>収納率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>99.51</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>99.63</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>99.38</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>99.7</td> </tr> </tbody> </table>	年度	収納率(%)	H27	99.51	H28	99.63	H29	99.38	H32年度目標	99.7	<p style="text-align: center;">指標の説明(設定理由)</p> <p>保険料収入の確保は、後期高齢者保険制度運営の基本となるため。</p>
	年度	収納率(%)										
H27	99.51											
H28	99.63											
H29	99.38											
H32年度目標	99.7											
<p style="text-align: center;">指標の分析</p>	<p>保険料現年分は99%以上で推移している。被保険者の保険料負担の公平性を保ちながら、収入確保に努めている。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等	
<p>後期高齢者医療加入の世帯主の方で、同じ世帯の中で国民健康保険に加入している人もいる世帯では、本人宛の後期高齢者医療保険料と世帯主宛の国民健康保険税の納付通知が世帯主である当人に通知される。この場合、二重に保険料が掛けられていると誤解をしてしまうので、通知の時に分かりやすく明示して欲しいと市民から意見あり。これを受け、納付通知に説明を追記することとした。</p>	

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	国民健康保険制度の適正な運営	財源となる保険税の収納対策と安定的な運営のための医療費の適正化対策 平成30年度からの県と市の保険者共同化による国民健康保険財政の適正な運営	保険税の収入確保のため滞納処分、初期末納者への催告強化等を実施していく。また、医療費の適正化のため、第二期データヘルス計画(平成30年度～平成32年度)に基づき特定健診、特定保健指導の受診率向上、重症化予防に努める。なお、平成30年度から県と市が共同で保険者となり、市は県に納付金を納め、県は市の保険給付費を全額支払う仕組みとなる。納付金の額及び保険税率は市からの数値を参考に決定されることから、正確な数値及び見込みを報告するよう努める。
2	後期高齢者医療制度の適正な運営	財源となる保険料の収納対策と安定的な運営のための医療費の適正化対策	保険料の収納対策として、電話勧奨等を実施していく。その上で納付履行がされないものに対して、財産調査、差押え等の滞納整理を行う。また、増加する医療費への対策として、健康診査等を活用した健康増進の意識向上や後発医薬品の利用促進等に努める。
3	医療費助成制度の適正な運営	増加する医療助成費の適正化	平成30年度より、現在償還払いである精神障害者医療のうち精神手帳1, 2級所持者、及び後期高齢者福祉医療のうち自立支援医療受給者証所持者も支給方法変更予定であり、すべての福祉医療が現物化となる。助成額が増加すれば市の財政を圧迫することとなるため、医療助成対象者に対し現状を周知するとともに、認識を持って必要に応じた受診をしていただくよう啓発する。

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>医療費が全国的に増加していく中で、国では、平成30年度から国保の制度改正を進めてきた。県が共同保険者となり、県が財政運営責任主体を担うことで、高騰する医療費の増加に対し、市では安定した保険運営を実施できることとなった。</p> <p>一方で、県では、国保の運営に対する方針の策定にともない、市では県へ納付金を納めるため、保険税率の改定を行い、また、段階的に資産割を廃止することとした。今後、税率の周知等や事務の円滑な実施とともに、収納の強化が求められるため、しっかり対応をしていく。</p> <p>また、国保制度改正に伴い、新たに保険者努力支援制度が創設され、頑張った保険者に対し、交付金が交付されることとなる。加点項目の高い、健診受診率、保健事業の推進及び収納率の向上を図ることで、財源をしっかりと確保していく。</p> <p>平成30年度に策定予定のデータヘルス計画に基づき、保健事業を推進することで、市民の健康年齢の延伸を図るとともに、医療費適正化に向け努力していく。</p> <p>子ども医療費助成をはじめ福祉医療について、国への助成を要請するとともに、対象者の所得状況等をしっかりと把握し、制度の公平性に努めていきたい。また、平成30年度より精神手帳1、2級所持者に対する現物給付を行い、安心して医療を受けられるよう進めていく。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>国保については、平成30年度の改革への移行がスムーズにできた。今後は保健事業について、積極的に進めていく必要がある。福祉医療については、徐々に市単独事業が増えてきている現状を踏まえ、国県等に補助を増やすように働きかける必要がある。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
1-7	保険年金課	1	国民年金事業	2,962	24,530	4.20	A	ア	オ	A	－	×
1-7	保険年金課	2	後期高齢者福祉医療費給付事業	211,264	4,269	0.94	A	カ	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	3	子ども医療費助成事業	332,990	3,647	0.84	A	カ	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	4	障害者医療費助成事業	168,291	2,712	0.64	A	カ	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	5	母子家庭等医療費助成事業	48,100	2,712	0.64	A	カ	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	6	精神障害者医療費助成事業	47,896	3,227	0.84	A	カ	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	7	後期高齢者医療制度賦課・収納事業	1,876,805	13,071	2.25	A	ア	オ	A	－	○
1-7	保険年金課	8	後期高齢者医療制度保健事業	36,329	4,514	1.15	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	9	国民健康保険税賦課事業	4,481	22,799	4.80	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	10	国民健康保険税収納率向上対策事業	1,348	3,777	0.50	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	11	国民健康保険給付事業	4,976,574	17,181	4.05	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	12	国民健康保険人間ドック助成事業	4,684	2,289	0.51	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	13	国民健康保険節目人間ドック助成事業	1,290	2,296	0.56	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	14	国民健康保険脳ドック助成事業	977	2,423	0.50	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	15	国民健康保険運営協議会事業	183	1,547	0.22	A	ア	オ	A	－	×
1-7	保険年金課	16	特定健康診査等事業	63,118	12,177	2.76	B	ア	オ	B	－	○
1-7	保険年金課	17	(新規)出張健診	500	2,857	0.60	B	ア	エ	B	－	×